



環境に
やさしい

安全・安心な
施設

資源を
有効利用

高岡広域 エコ・グリーンセンター

最新のごみ処理技術で、 高岡地区広域圏の 暮らしと環境を支えます。

施設の特徴

環境にやさしい施設

最新鋭の高温空気燃焼技術を備えたストーカ式焼却炉により、焼却によって発生する有害物質の発生を抑制し、また、高度な排ガス処理により有害物質を除去します。
さらに、プラント排水は全て工場内で再利用し、施設の外には排出しないシステムを採用し、周辺環境に配慮した施設としています。

安全・安心な施設

施設内の各設備の運転は、コンピュータを用いた制御装置で自動化するとともに、中央制御室にて24時間集中制御・監視を行っています。
また、停電に備えて無停電電源装置や非常用発電機を設置しており、停電時でも設備を安全に停止できる施設としています。

資源を有効活用する施設

ごみの焼却により発生した熱エネルギーを有効利用するために、ボイラと蒸気タービン発電機を設置し、施設内への給湯、構内道路のロードヒーティングや発電を行っています。発電した電力は施設内で利用するほか、余剰電力は電力会社へ送られ、各利用先へ供給されます。
また、施設内の雨水を貯蓄して、植栽散水に利用するなど、積極的に資源の有効利用を行う施設としています。

ごあいさつ

このたび富山湾を臨む高台に、高岡地区広域圏事務組合としてはじめてとなるごみ焼却施設、「高岡広域エコ・クリーンセンター」が誕生しました。このクリーンセンターは、処理能力1日あたり85トンの焼却炉3基を有し、最新技術の導入により、高岡地区広域圏内住民の燃やせるごみを安全・安心に処理することはもちろん、厳しい排ガスの自主基準を設け、周辺環境の保全に十分配慮した施設となっております。

このほか、ごみ焼却に伴って発生する熱エネルギーを活用し、最大4,600キロワットの発電能力を有し、施設全体の電気を賄うと同時に、余剰電力につきましては電力会社への売電や、冬季間における施設内道路の一部でロードヒーティングを行うなど、エネルギーの有効利用が図られています。

今後、施設の運営にあたりましては、適正な維持管理に万全を期するとともに、安全・安心な施設として、住民の皆様の期待に応えられるよう、努めてまいります。

おわりに、「高岡広域エコ・クリーンセンター」の建設にあたり、深いご理解と多大なご協力をいただきました地元住民の皆様をはじめ、関係各位並びに高岡地区広域圏3市の皆様に対しまして、心からお礼を申し上げごあいさついたします。



平成26年10月

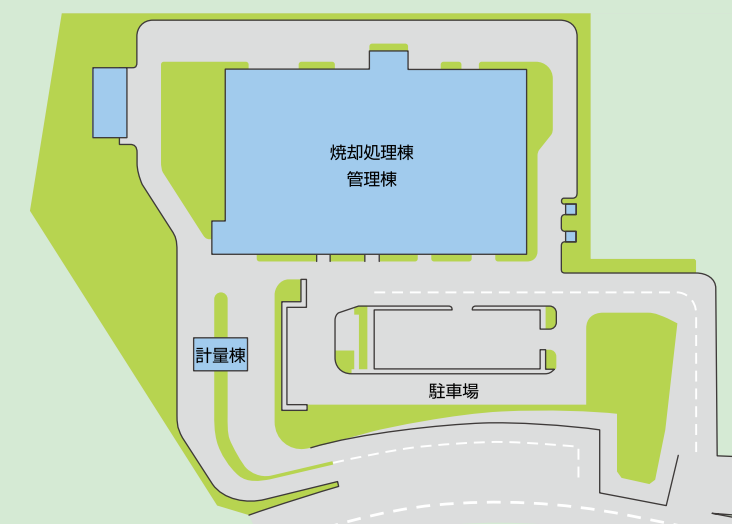
高岡地区広域圏事務組合

理事長 高橋 正樹

施設概要

施設名称 高岡広域エコ・クリーンセンター
所在地 富山県氷見市上田子字笹谷内50番地
敷地面積 89,045m²
焼却能力 255t/24h(85t/24h×3炉)
発電能力 4,600kW
竣工 平成26年9月
建築構造 鉄筋コンクリート造、
一部鉄骨造(地下1階・地上5階)

設置者 高岡地区広域圏事務組合
(高岡市、氷見市、小矢部市)



ごみ処理の流れ

設備概要

●受入・供給設備

ピット & クレーン方式

●燃焼設備

JFE二回流式全連続燃焼ストーカ炉

●燃焼ガス冷却設備

廃熱ボイラ方式

●排ガス処理設備

減温塔

消石灰・活性炭吹込み

ろ過式集じん器

炉内アンモニア吹込み

脱硝反応塔

●余熱利用設備

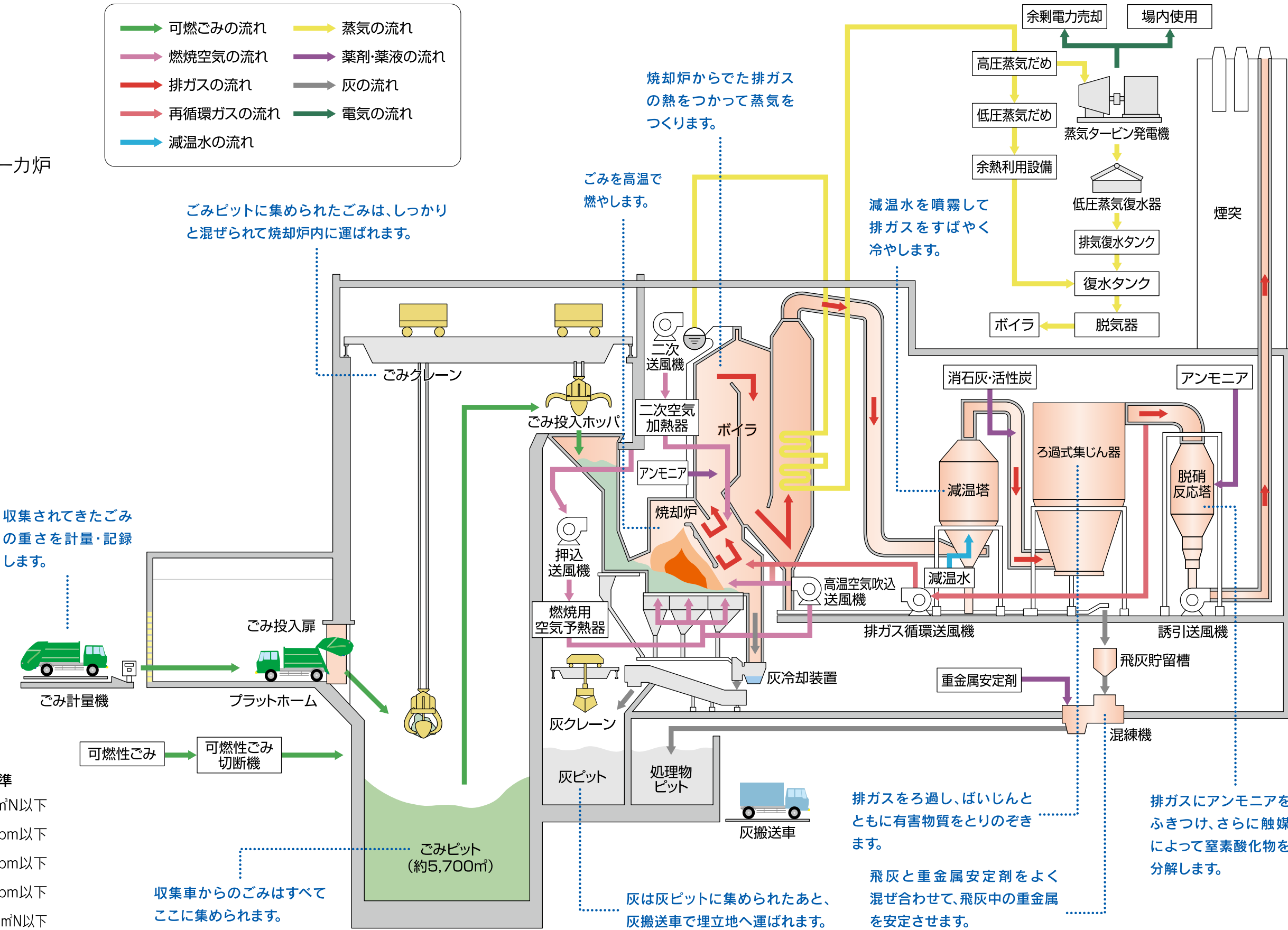
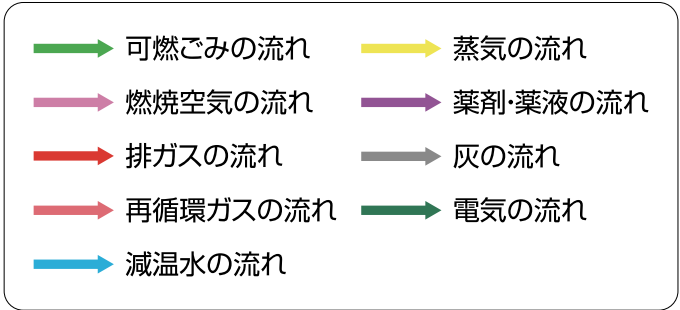
蒸気タービン発電機

場内ロードヒーティング

場内給湯

排ガス基準

	自主基準	法基準
ばいじん	0.008g/m ³ 以下	0.08g/m ³ 以下
硫黄酸化物	25ppm以下	500ppm以下
塩化水素	25ppm以下	430ppm以下
窒素酸化物	50ppm以下	250ppm以下
ダイオキシン類	0.05ng-TEQ/m ³ 以下	1ng-TEQ/m ³ 以下



主要設備

● 受入・供給設備

ごみ計量機



収集されたごみはここで計量され、記録・集計されます。

プラットホーム



搬入されたごみはここからごみピットへ投入されます。出入口には自動扉とエアーカーテンを設け、外部に臭気が漏れないようにしています。

ごみピット



投入されたごみはここに一旦貯留されます。

ごみクレーン



貯留されたごみは、これで均一にかき混ぜてから焼却炉に投入されます。

● 燃焼設備

焼却炉



ここの床部分には目皿状の火格子があり、ごみはこの上をゆっくりと移動し完全燃焼されます。

焼却炉内部



● 燃焼ガス冷却設備

ボイラ



ごみを燃焼したときに発生する熱は、ここで回収し、蒸気にされて、余熱利用設備で有効活用されます。

● 排ガス処理設備

減温塔



ごみを燃焼したときに発生する排ガスは、ここで減温水を噴霧され、急速に冷却されて、ダイオキシン類が再合成しないようにします。

脱硝反応塔



ろ過された排ガスはここでアンモニアを噴霧され、さらに触媒層を通過させて、窒素酸化物を窒素と水に分解し無害化します。

ろ過式集じん器



冷却された排ガスに消石灰や活性炭を吹き込み、このろ布によってばいじん、塩化水素、ダイオキシン類などを捕集します。

● 余熱利用設備

蒸気タービン発電機



ボイラで発生させた蒸気で電気をつくります。ここでつくった電気は工場内で利用し、余剰電力は電力会社に送られます。

● 中央制御室

中央制御室



工場内のすべての機器の運転状況を管理します。24時間、運転員が交代で遠隔監視・制御するなか、各設備はコンピュータシステムにより自動運転されています。

案内地図



能越自動車道	高岡北ICより車で10分
能越自動車道	氷見ICより車で15分
氷見線	氷見駅より車で15分
北陸新幹線	新高岡駅より車で20分

高岡地区広域圏事務組合

〒935-0035 富山県氷見市上田子字笹谷内50番地
TEL.0766-91-2100 FAX.0766-91-9095

設計・施工

JFEエンジニアリング・佐藤工業・塩谷建設・射水建設興業
高岡地区広域圏ごみ処理施設建設工事
特定建設工事共同企業体